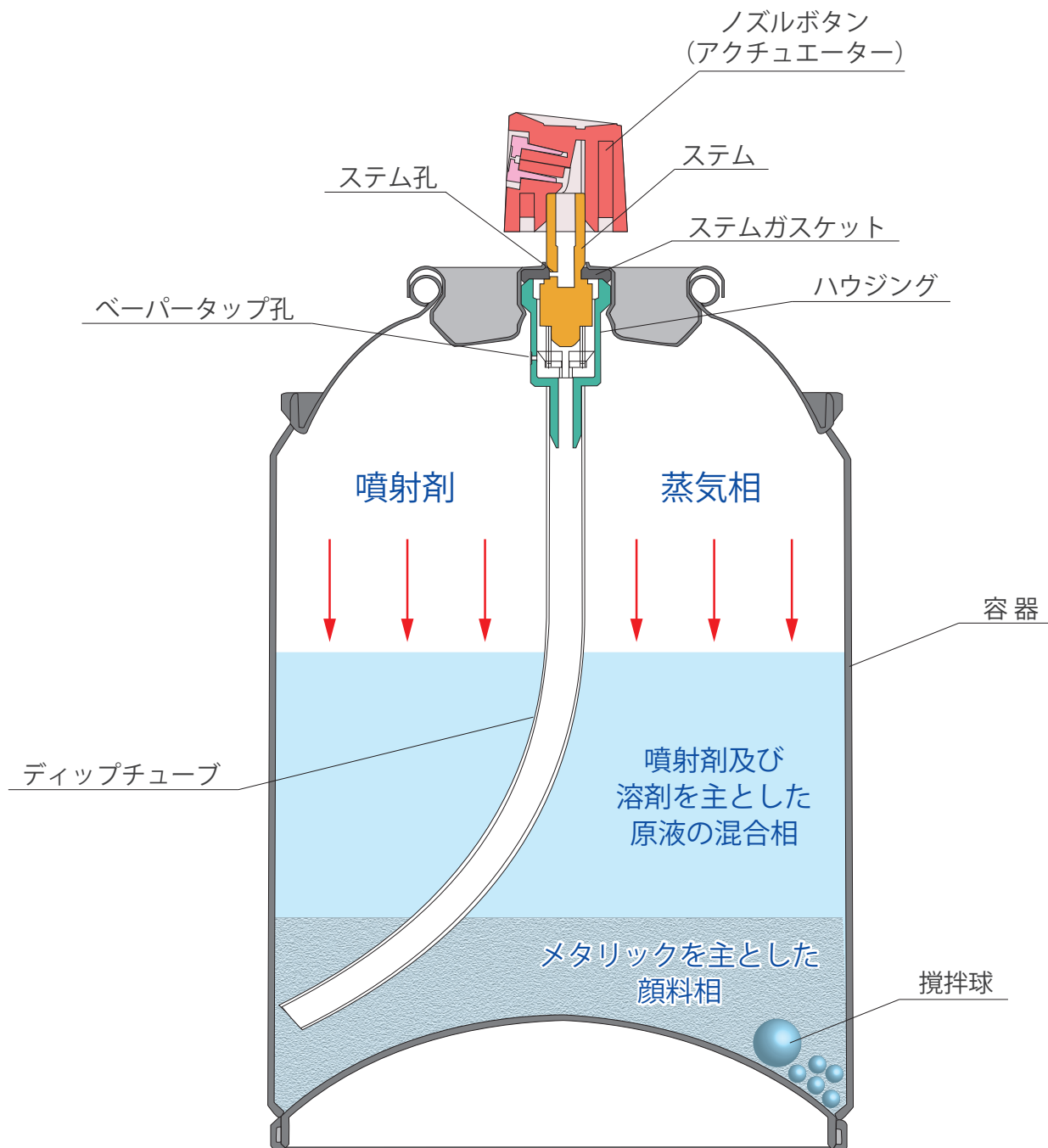


# リペアカラーズプレー噴射不能の原因について

## 製品未使用時

【 攪拌せずに、原液が混ざり合っていない状態 】

※ 攪拌 (かくはん) … 容器をよく振ることで原液を均一に混ぜ合わせる

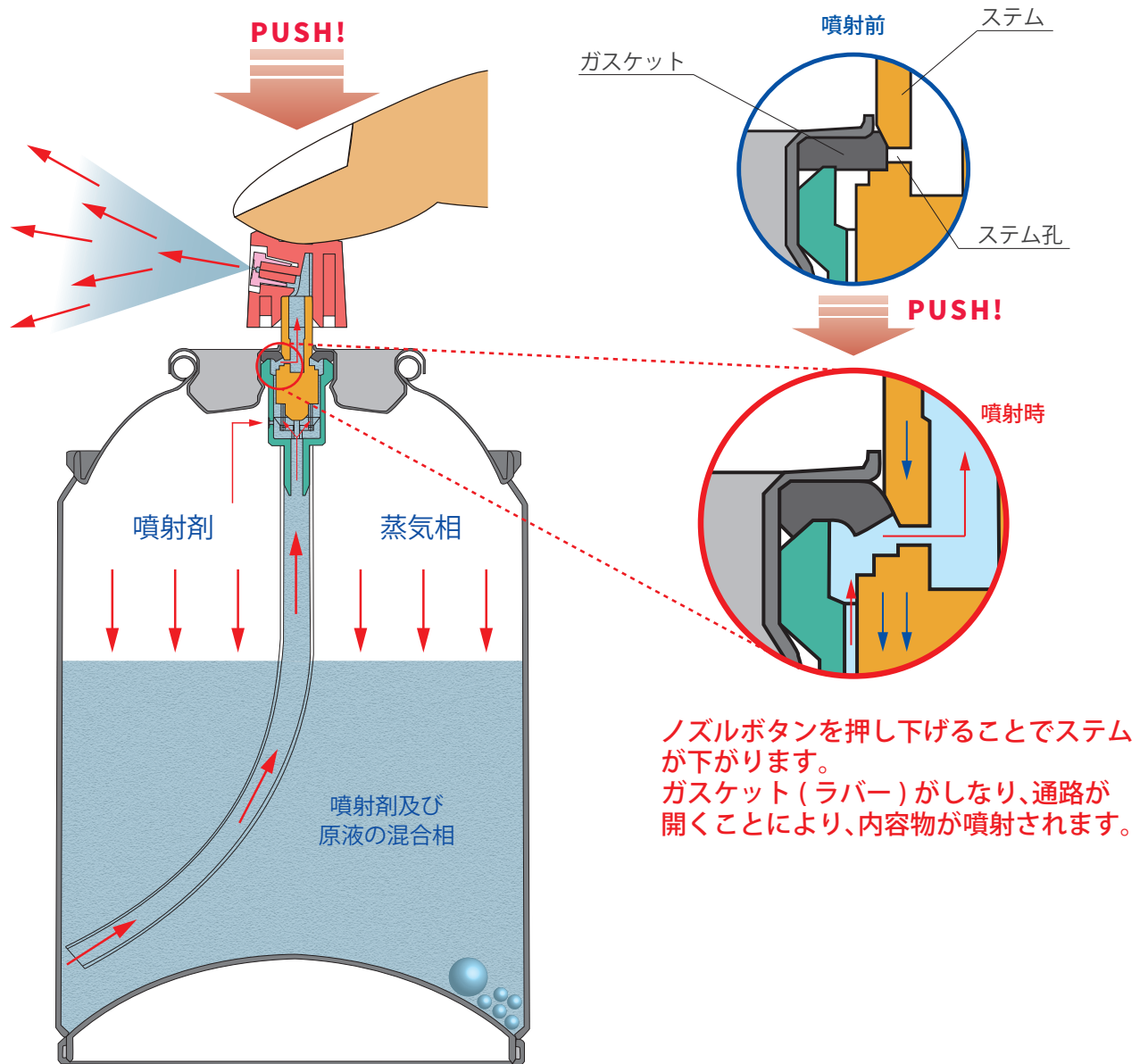


キャップを上にして、垂直に立てて保管した状態

塗料内容物の比重差により、顔料成分が沈降し凝縮しています。

## 正常使用时

【 攪拌して、原液が混ざり合っている状態 】



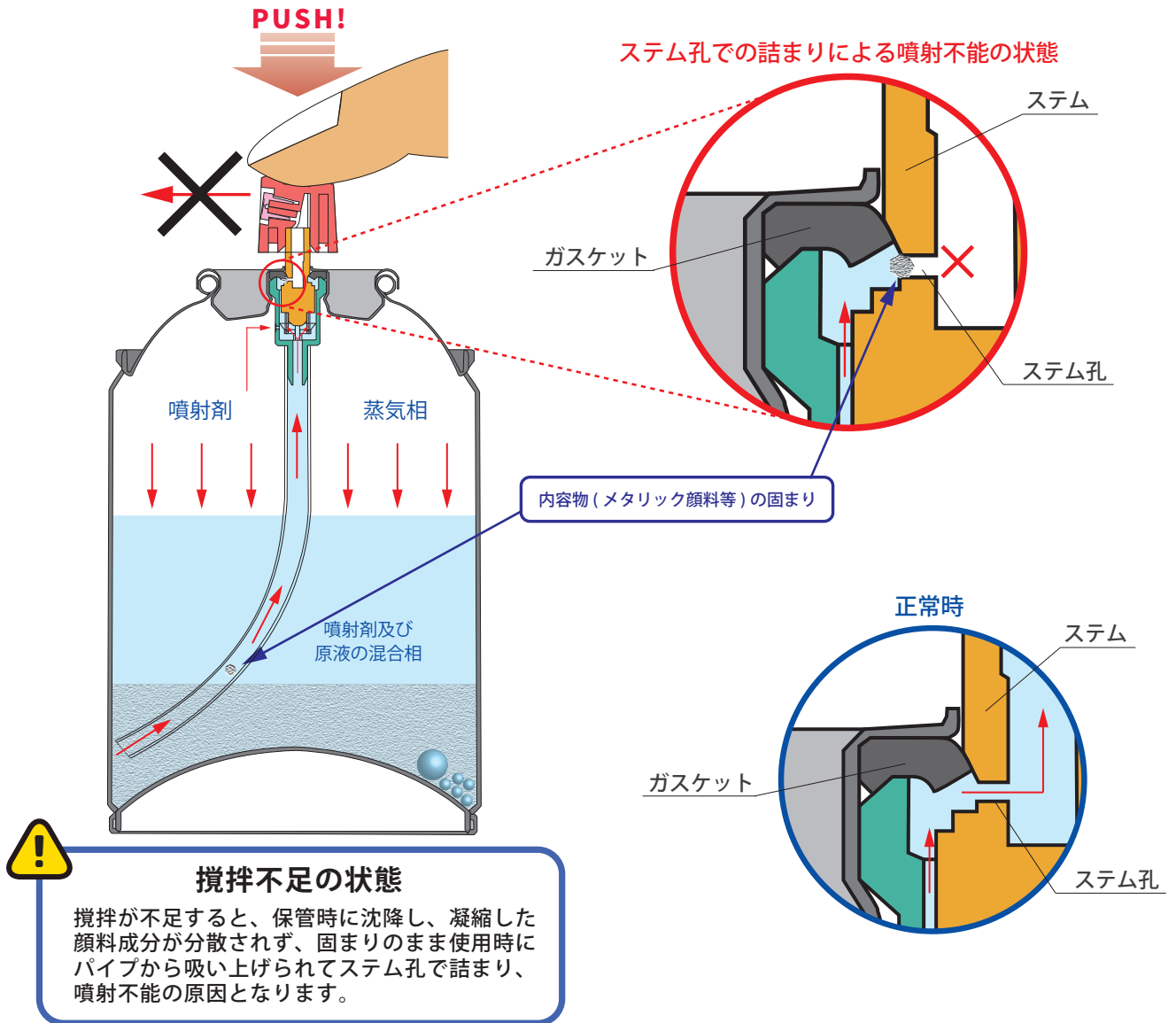
### よく攪拌した状態

攪拌することにより、顔料成分が分散され、均一に混ざり合っています。

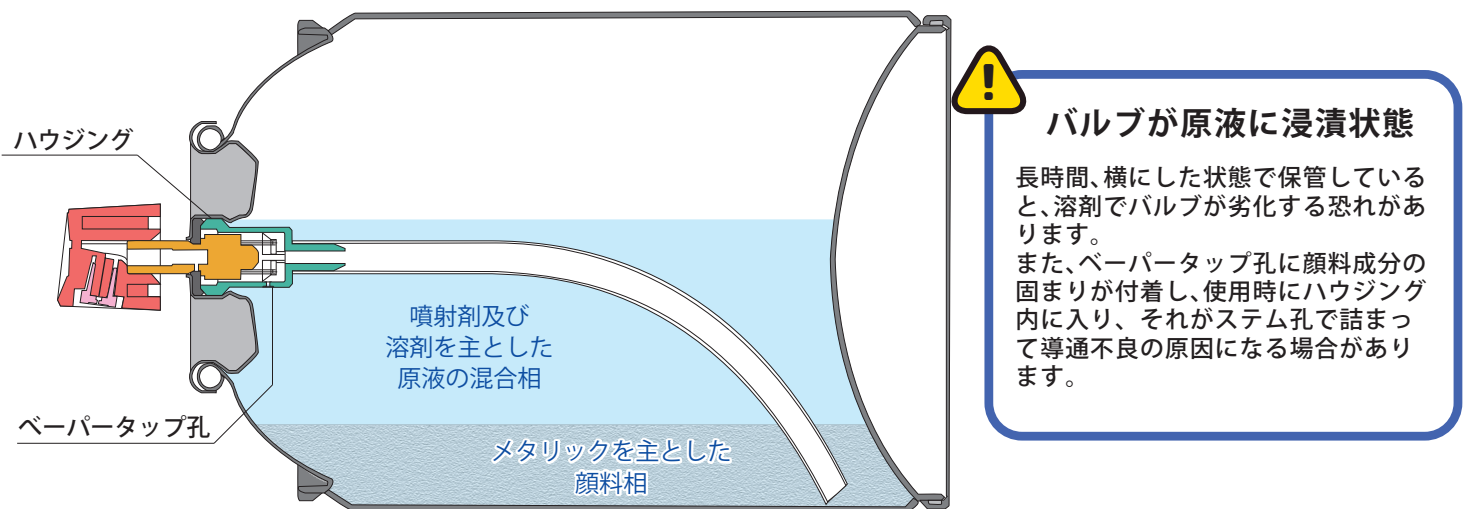
## エアゾールの仕組み

- エアゾール製品は、大きく分けて【容器】【バルブ（ステム・ハウジング等）】【ノズルボタン（アクチュエーター）】【噴射剤】の大きく4つの材料によって、構成されています。
- ノズルボタンを押してバルブを開くと、容器内で圧力をかけられている原液と噴射剤（液化ガス）の混合内容物が、ディップチューブ→ハウジング→ステムを通してボタンの孔からいっきに放出されます。放出された内容物は、減圧による噴射剤の急激な膨張によって細かい霧や泡になる、という仕組みです。
- ハウジングにベーパータップ孔を設けることにより、蒸気相にある液化ガスの噴射剤をハウジング内部に導入でき、吐出する塗料成分の気相割合を多くし、より細かく霧状にして均一に吐出させることができます。
- 攪拌球は沈降したメタリック等の顔料相と樹脂・溶剤等の原液を均一に攪拌（容器を振って混ぜる）するための球体です。

**原因① 攪拌不足での使用**



**原因② 横向きにしての保管**



# 詰まりによる噴射不能を防止する方法

スプレーの詰まりを防止するために、使用前、使用後は下記内容をご参考に使用してください。

## 1 攪拌する

使用前には、必ずキャップを装着したまま容器の本体部分を持って上下に振り、カラカラ音がしてからも30秒以上振ってください。

また、使用中もインターバルの時などには、できるかぎり上下に振ってからお使いください。

(キャップ部分を握って容器を上下に振りますと、容器本体がすっぽ抜けて飛んで行く恐れがあり危険です。攪拌する際は、必ず容器本体部分をしっかり持って上下に振ってください。)

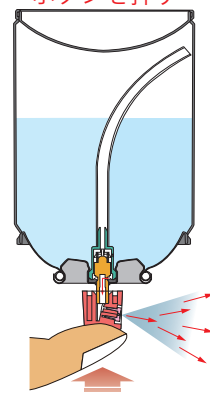


## 2 空吹き（逆さ吹き）する

使用終了後は、スプレーを逆さまにして2～3秒ほどボタン（ノズル）を押してください。そうすることで、チューブ内に残っている塗料が排出され、ガスだけが出るようになります。空吹きを行うことで、ハウジング内やチューブ内の塗料を清掃し、次回使用時にも最初と同じように噴射することができますようになります。

最後にボタンの噴射口をウエスなどで良く拭き、キャップを閉めてください。

逆さで2～3秒  
ボタンを押す



## 3 縦置きで保管する

リペアカラースプレーを保管する場合は横向きに置かず、必ずキャップを上にして立てた状態で保管してください。

OK



NG

